

近畿老人福祉施設協議会 会員施設 各位

近畿老人福祉施設協議会  
会長 辻村 泰範  
研修委員長 西田 孝司

**平成26年度 近畿老人福祉施設協議会 職員セミナーの開催について**  
**～真の専門職になるために～**

平素は本会事業の推進に格別のご高配を賜り深謝申しあげます。

平成27年4月施行の地域医療・介護総合推進法や生活困窮者自立支援法、6～7月にとりまとめられた社会福祉法人の在り方等に関する検討会報告書（厚生労働省）や規制改革会議第2次答申（内閣府）などによって、社会福祉法人を取り巻く環境が大きく変化し、より一層厳しさが増そうとしています。

一方で、これまで社会福祉法人が培ってきた専門性、マンパワーや場所の活用などを通し、施設内外において社会福祉法人としての機能と役割を発揮することが求められています。

本セミナーでは、こういった社会福祉法人に対して厳しい視線が送られる今、社会、利用者や家族の期待に応えていくために、社会福祉の専門職として何をすべきかについて考えます。さらに、これを機に成長する施設組織・職員となるためにも、今具体的に何から取り組んでいくのか、実践事例をとおして、その視点や方法を獲得することをめざします。

ご多忙の折とは存じますが、多数のご参加を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

記

- 1 日時 平成26年11月10日（月） 13：30～17：00
- 2 会場 大阪社会福祉指導センター 5階 ホール（※別紙参照）
- 3 内容

時間	内容
13:30	挨拶・オリエンテーション
13:40	【講演】 「利用者・家族の期待に応える真の専門職となるために、 福祉職員はいま何をすべきか」  ◇講師：日本女子大学 教授 久田則夫氏

15:10	休憩
15:20	<p><b>【パネルディスカッション】</b>  <b>「実践から学ぶ、社会福祉のプロとしての視点と役割」</b></p> <p>◇コーディネーター  NPO 法人 介護人材キャリア開発機構 理事長  リガーレ～暮らしの架け橋～グループ本部  地域密着型総合ケアセンターきたおおじ 代表 山田尋志氏</p> <p>◇コメンテーター  日本女子大学 教授 久田則夫氏</p> <p>◇実践報告  <b>「質の高いご利用者本位の介護提供と人材育成の取り組み」</b>  (福) 堺福祉会 ハートピア堺 次長 光永直子氏</p> <p>〔 業務改善計画と人材育成計画を同時に行うことで、ご利用者本位の介護提供をスタッフ主導で進めている。  実践例として、①人事考課制度の見直しと主任研修 ②介護の機械化とハートピア堺式自立支援 ③ヒヤリハットよりもプチいら解消・ナイスな気づき等を報告する。〕</p> <p><b>「社会福祉法人の共同による地域包括ケアの推進」</b>  リガーレ～暮らしの架け橋～グループ本部  地域密着型総合ケアセンターきたおおじ  (福) 六心会 理事長  特別養護老人ホーム清水苑 施設長 堤洋三氏</p> <p>〔 5法人参画の共同事業拠点「きたおおじ」を創設し、地域密着型特養等の事業を通じて、参加法人の地域展開、サービスの質・人材・経営の共有化を行う。そ実践について報告する。〕</p>
17:00	終了

- 4 参加費 3,000 円 ※当日研修会場の受付で申し受けます。
- 5 定員 会員施設（特養・養護・軽費・ケアハウス・在宅サービス）の職員 200名  
※申込多数の場合は、先着順とさせていただきます。  
※決定通知は送付しません。定員超過の場合のみご連絡いたします。
- 6 申込み 別紙申込票にて、10月27日（月）までにお申し込みください。
- 7 事務局 近畿老人福祉施設協議会事務局（担当：高田・香西）電話(06)6762-9001

近畿老人福祉施設協議会事務局宛 FAX : 06-6768-2426

11/10開催 近老協 職員セミナー

## 参加申込票

施設名 \_\_\_\_\_ 府県名 \_\_\_\_\_

ご担当者 \_\_\_\_\_ 電話 \_\_\_\_\_

出席者氏名	役職

## 【研修会場のご案内】

大阪社会福祉指導センター

(〒542-0065 大阪市中央区中寺 1-1-54 電話 06-6762-9471)



## ～ 会場へのアクセス ～

◎地下鉄谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」駅④番出口(谷町筋を南に 200m)

◎地下鉄谷町線・千日前線「谷町九丁目」駅②番出口(谷町筋を北に 500m)

→ いずれも「谷町7丁目交差点」を西に入る。